

巻末資料

1. 検討の経緯

1) 青葉山公園整備基本計画検討委員会（平成16年～17年）

見直し計画の検討にあたっては学識経験者や各分野で活動する市民代表など9名から成る、「青葉山公園整備基本計画検討委員会」を平成16年6月10日に設置し、平成17年8月3日の第10回委員会まで公開方式で検討を進めた。また平成16年11月にはシンポジウムを開催し、関連する青葉通再生基本構想検討委員会や西公園再整備検討委員会と合同で検討状況の報告と意見交換などを行った。

青葉山公園は、仙台を代表する資質を有する公園であり、その価値や影響範囲について慎重に議論するため、中心市街地の緑のあり方など関連する総括的な議論も行う必要がある。

計画の検討においては、自然・交流・観光の面から区域一帯に与える影響が大きい本委員会において、青葉山周辺区域一帯について確認を行う事とし、青葉山周辺区域一帯のコンセプト及び各公園の役割などを確認した後、青葉山公園や西公園、個々の整備計画についてそれぞれ計画を検討し、策定する事とした。

検討委員会委員名簿

<p>おおむら けんいち 大村 虔一 ○ (宮城大学副学長)</p>	<p>にいたに ようじ 新谷 洋二 ◎ (東京大学名誉教授)</p>
<p>おおわだ そうきょう 大和田 宗 嬌 (（社）宮城県芸術協会茶道部主任)</p>	<p>はまだ なおつぐ 浜田 直 嗣 (前仙台市博物館館長)</p>
<p>かんの さちこ 菅野 幸子 (独立行政法人 国際交流基金情報センター プログラム・コーディネーター)</p>	<p>まにわ ひろし 間庭 洋 (仙台商工会議所理事兼事務局長)</p>
<p>せきぐち れいこ 関口 怜子 (ハート&アート空間「Be I」代表)</p>	<p>わくい しろう 涌井 史郎 (桐蔭横浜大学生命環境工学研究機構長教授)</p>
<p>たかはし かつしげ 高橋 克茂 (東北地方整備局建政部都市調整官)</p>	<p>◎委員長 ○委員長代理 (敬称略・五十音順・所属先は委嘱当時)</p>

青葉山公園整備基本計画検討委員会設置要綱

(平成 16 年 5 月 20 日市長決裁)

(設置)

第 1 条 青葉山公園整備基本計画の見直しにあたり、学識経験者、関係団体及び市民の意見を聴取するため、青葉山公園整備基本計画検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 委員会は、青葉山公園整備基本計画に関することについて検討し、市長に報告するものとする。

(組織)

第 3 条 委員会は、委員 10 人以内で組織する。

2 委員は、学識経験者、関係団体及び市民のうちから市長が委嘱する。

3 委員会は、前条の報告が完了したときに解散する。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第 5 条 委員長は、委員会の会議を招集し、その議長となる。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席をしなければ開くことはできない。

3 委員長は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、その意見を聴き、又は説明を求めることができる。

(庶務)

第 6 条 委員会の庶務は、建設局百年の杜推進部青葉山公園整備室において処理する。

(委任)

第 7 条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附則

(実施期日)

1 この要綱は、平成 15 年 5 月 20 日から実施する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、委員会の解散をもって効力を失う。

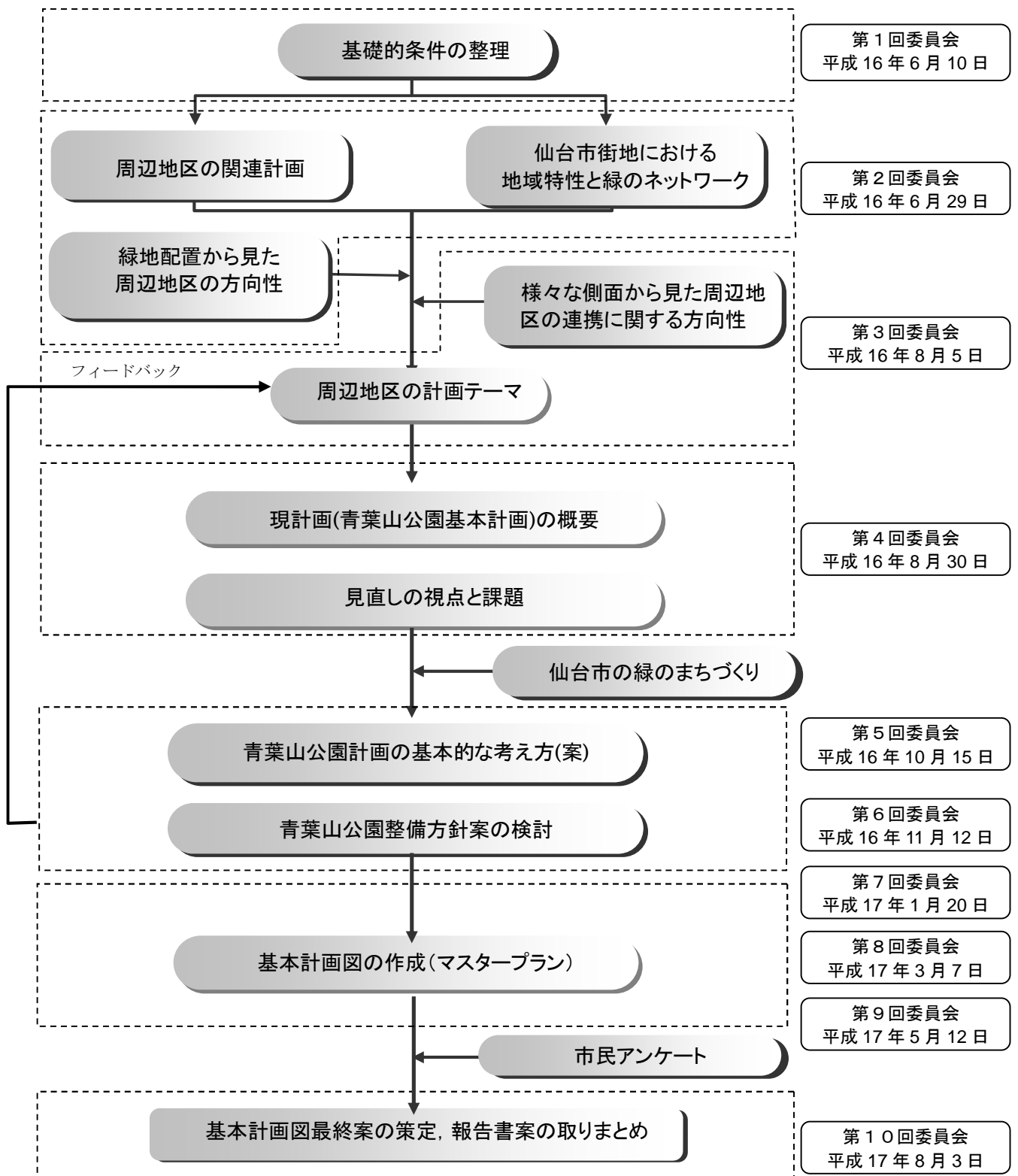


図1 計画の作業フロー図

表 2 青葉山公園整備基本計画検討委員会の各回の概要

	委員会概要
第 1 回委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 与条件の整理（仙台市の概要，青葉山周辺について） 2. 上位計画における位置づけ 3. 計画見直しのプロセスについて 4. 現地調査
第 2 回委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青葉山公園周辺地区の関連計画の確認 2. 仙台市街地における地域特性と緑のネットワークについて 3. 青葉山公園周辺地区の方向性と役割について
第 3 回委員会	<p>第 2 回委員会の意見を踏まえ，景観・観光・レクリエーションにおける利用する側からの視点，歴史文化，自然資源の 4 つの側面から，周辺地区とその外側の関連性を改めて見直し，計画テーマの検討を行った。</p>
第 4 回委員会	<p>現計画（青葉山公園基本計画）の概要を念頭に，見直しの視点と課題（仙台城跡整備基本計画（基本構想）との整合性，アクセスの変更，周辺整備計画との整合性，周辺地区の計画テーマとの整合性）の検討を行った。</p>
第 5 回委員会	<p>第 4 回での見直しの視点と課題より，青葉山公園計画の基本的な考え方（案），青葉山公園整備方針案の検討を行った。</p>
第 6 回委員会	<p>第 5 回の意見（市民レベルの使われ方が見える計画づくり，景観を中心とした公園周辺との関連性の検討等）を含め，周辺地区の計画テーマへフィードバックし，再度基本的な考え方及び整備方針案の検討を行った。</p>
第 7 回委員会	<p>フィードバックし再度検討を行った基本的な岸替え方及び整備方針案や，第 6 回の意見（景観軸，本丸周辺の植生，活動イメージ，空間デザイン等）を踏まえ，基本計画図の作成と空間構成，主要施設太一計画を行った。</p>
第 8 回委員会	<p>第 7 回の意見（中嶋池地区，車道のルート設定，追廻の芝生広場デザイン等）を踏まえ，基本計画図の作成と空間構成，主要施設太一計画を行った。</p>
第 9 回委員会	<p>基本計画（案）を基に空間構成計画（ゾーニング），基本方針図の作成，基本計画図の作成を行った。</p>
第 10 回委員会	<p>第 1 回から第 9 回までの委員会を踏まえ，基本計画図最終案の策定と，青葉山公園整備基本計画の報告書について話し合った。また，市民アンケート結果を示し，青葉山公園整備に反映させるよう検討した。</p>

2) フォーラムの開催

本委員会では中心市街地から青葉山までの広範囲における緑の役割について議論を行い、個別計画についてはそれぞれ青葉通再生基本構想検討委員会や再生西公園再整備検討委員会において検討する事とした。そこで議論半ばの11月末に三委員会合同でフォーラムを開催し、各委員会の検討経過を報告し意見を交わした。

フォーラム「街なかの杜づくりを考える」

日 時 平成16年11月30日(火) 13:30～15:30

場 所 仙台国際センター2階大会議室

内 容 青葉通のケヤキ並木、西公園や青葉山など、これからの「緑の拠点づくり」についてパネルディスカッション

・コーディネーター：大村虔一

・パネラー：濱田直嗣・宮原博通・森山雅幸

3) 市民意見募集

- 目 的：青葉山公園整備基本計画（案）について一般市民の意見を伺い、今後の整備に活かすことを目的とする。
- 調査期間：平成17年6月16日～平成17年7月15日
- 調査概要：①市政モニター210人
②一般市民（市政情報センターや各区役所，市民センター，本丸跡広場においてアンケート資料配布，また仙台市ホームページ上で募集）

青葉山公園整備基本計画(案)について みなさまのご意見をお聞かせください

青葉山公園整備基本計画(案)のパンフレットをご覧になって、
どのような感想をおもちになりましたか？

仙台市では青葉山公園の計画を進めるうえで、
みなさまからご意見・ご要望をいただき
今後の公園づくりに活かすためにアンケートを行うことになりました。

裏面の記述欄を参考にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

応募方法

下記の応募方法により本計画の内容に対するみなさまのご意見をお寄せください。

【応募方法①】
直接このアンケート用紙を封書にてご郵送ください。

【封書】

980-8671
青葉山公園整備室
(住所記入不要)
あて

【応募方法②】
直接このアンケート用紙をFAXにて送信してください。

【FAX】022-216-0637 青葉山公園整備室あて

【応募方法③】
ホームページから入力フォームを使用して応募できます。

<http://www.city.sendai.jp/kensetsu/100forest/index.html>

【応募締め切り】
平成 17 年 7 月 15 日 (金) まで

製作・担当 仙台市建設局百年の杜推進部
青葉山公園整備室
問 合 せ TEL : 022-214-8397

FAX:022-216-0637 青葉山公園整備室あて

アンケート記述欄

質問1 現在の青葉山公園についておたずねします。あなたは青葉山公園にどのようなイメージをお持ちですか？(あてはまるものに○をつけてください)

1) 青葉山公園のイメージについて

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 仙台城の歴史的な公園 | 2. 自然風の公園 |
| 3. ふつうの公園 | 4. 公園がどこにあるのか良くわからない |
| 5. その他 () | |

2) 青葉山公園の利用について

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. よく行く | 〔 (回答の理由を自由にお書きください) 〕 |
| 2. たまに行く | |
| 3. ほとんど行かない | |
| 4. その他 () | |

質問2 パンフレットの中の「～公園のつくり方5つの方針～」と「公園の整備方針図～」についておたずねします。(あてはまるものに○をつけてください)

1) 「公園のつくり方5つの方針」について

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. よいと思う | 〔 (回答の理由を自由にお書きください) 〕 |
| 2. だいたい良い | |
| 3. よくわからない | |
| 4. あまり良いとは思わない | |
| 5. その他 () | |

2) 「公園の整備方針図」について

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. よいと思う | 〔 (回答の理由を自由にお書きください) 〕 |
| 2. だいたい良い | |
| 3. よくわからない | |
| 4. あまり良いとは思わない | |
| 5. その他 () | |

質問3 自由記入欄(青葉山公園の計画に関すること、計画内容へのご意見等)

質問4 お差しつかえなければご記入下さい。(あてはまる数字に○をつけてください)

性別：1.男性 2.女性

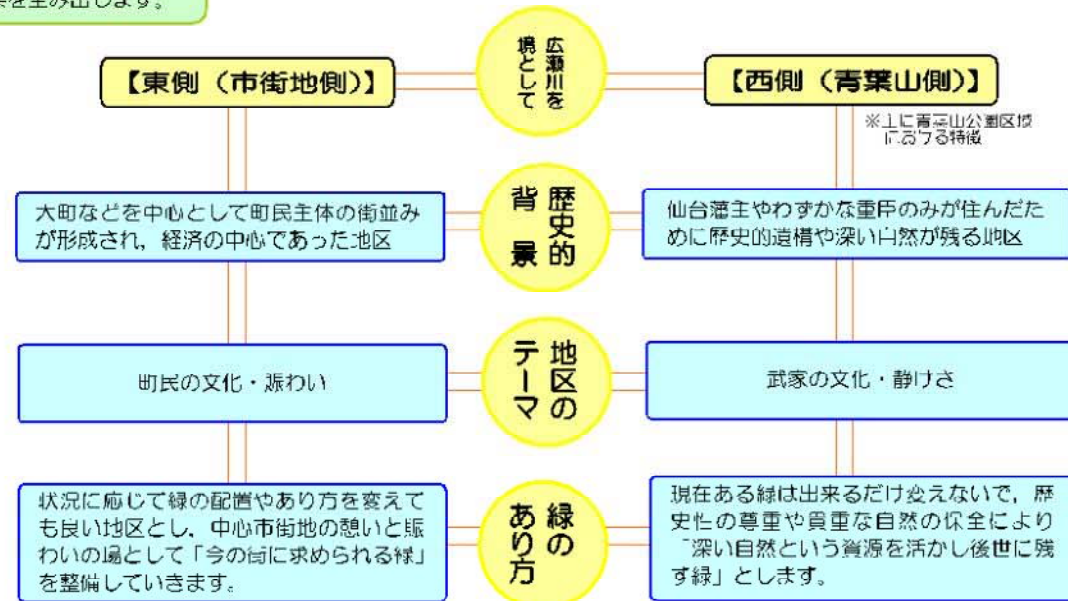
お住まい：1.青葉区 2.宮城野区 3.若林区 4.太白区 5.泉区 6.市外 () 県)

年齢：1.10歳未満 2.10代 3.20代 4.30代 5.40代 6.50代 7.60代 8.70代 9.80歳以上

ご協力ありがとうございました

～青葉山周辺地区の緑のあり方～

■青葉山周辺地区は、仙台の市街地と青葉山の間を大きく蛇行する広瀬川が作り出した急な崖面と平地で構成され、段差と起伏に言んだこの地形の特徴を活かした計画とします。



これまでの委員会資料についてはホームページをご覧ください。
<http://www.city.sendai.jp/kensetsu/100forest/index.html>

製作・担当 仙台市建設局百年の杜推進部
 青葉山公園整備室
 問合せ TEL: 022-214-8397

杜の都仙台を代表する青葉山公園の整備基本計画（案）に

みなさまのご意見をお聞かせください

ほんものの仙台城を見たい・知りたい
 広瀬川のきれいな水であそびたい
 花や木がいっぱいある公園がすぎ



政宗公の騎馬像があり平成15年に国指定史跡となった仙台城跡

伊達家資料をはじめ数々の重要文化財を所蔵する仙台市博物館

学術や文化など多彩な世界の人々が出会い、会議や交流を行う仙台国際センター

・・・青葉山公園はこれらの施設を含み、広くて色々な楽しみ方ができる公園です。

～公園のつくり方 5つの方針～

■公園計画における基本的な考え方を5つにまとめました。

周辺の自然や公園と連携させ、役割を分担した公園づくりをめざします

広瀬川がおりなす地形や、道路からの軸線など地域の特色を活かします

杜の都仙台を代表する歴史と品格のある公園づくりをめざします

百年の杜づくりのシンボルとなる緑豊かな公園にします


仙台の歴史や青葉山の自然を活かした市民活動の場にします

～公園の整備方針図～


■青葉山公園には、**史跡指定区域**と**埋蔵文化財包蔵地**が含まれており未調査部分があるため、細かな施設図ではなく整備方針を策定しました。

■図中の番号は
①～⑤および⑨の一部：史跡指定区域
⑥～⑧および⑩の一部：埋蔵文化財包蔵地
⑩⑪：その他の区域
に対応しています。


①【歴史的遺構を活用した本丸跡広場の整備】
青葉山全体の象徴といえる仙台北城本丸跡の遺構や地形を保全し、展望拠点としての整備を行い、快適な散策の実現や来訪者の興味を湧かせる空間とします。




②【公園の緑の骨格を形成する崖面を景観壁として保全】
中心市街地に張り出した地形を持ち、市街地方向からの眺望において絶景を生み出し仙台のシンボルと言える貴重な自然の崖を、緑の景観壁として保全・育成するほか、崖下には崩落緩衝帯および最小限の駐車場を設けます。




⑥【現況の樹林を活かした自然環境の保全と育成】
竜ノ口溪谷や広瀬川沿いの豊かな自然を活かした水と緑の自然空間とし、太古から伝わる地形の保存活用とマイナスイオンを海喫できる場とします。




⑦【水路や池を利用した庭園整備】
現存する水路や池などを活かして庭園をつくり安らげる憩いの場を創出するほか、既存の空き地には自然観察の拠点施設や最小限の駐車場整備を行い、水と緑に親しむ活動エリアの拠点とします。





③【藩政期の登城ルートの整備】
本丸跡へと登る登城路を新たな仙台北城の歴史的空間として整備し、藩政期の趣を持った空間を散策できるようにします。将来的には体の不自由な方でも登られるように配慮した空間を目指します。




④【水堀の再整備と遺構保全による歴史的空間づくり】
三の丸水堀の再生や復元により歴史的景観要素を充実させ、城郭としての歴史的空間を満喫できるようにします。




⑤【中嶋池や二の丸跡の歴史的空間】
短期的には中嶋池の湿地復旧や暫定的広場整備を行いながら、将来は調査成果を踏まえた中嶋池の復元、また東北大学の整備や周辺環境との整合を図りながら大手門背後の歴史的空間を目指します。




⑪【大手門前の歴史的デザイン空間】
大手門前という歴史的要素と現代的アートが展開する空間により地下鉄新駅からの動線を誘導するほか、千貫沢の環境整備や、仙台の歴史や文化を紹介・PRする機能の創出を検討します。




⑩【水辺の散策路】
気持ち良く歩く事ができる事を目指し、眺めの良い休息空間にはベンチなどを点在させ、広瀬川沿いの散策路や桜の小径、また川辺に下りることが出来る親水空間を整備します。



⑨【風格ある公園入口】
仙台発祥の地である仙台北城の入口、杜の都仙台の玄関口としての風格形成のため、大手門の復元や、歴史的な建築物と協調したデザインで環境整備を行い、藩政期の雰囲気を感じることができる空間とします。

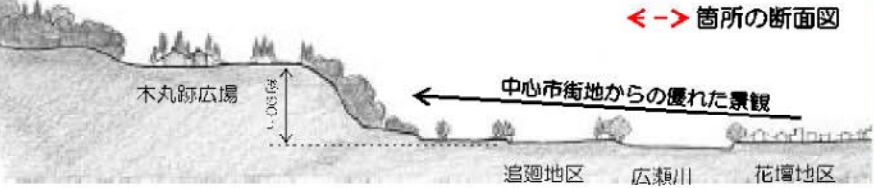


⑧【自然と歴史と市民をつなげる最も貴重で広大な空間】
青葉山の深い緑や仙台北城の歴史、そして広瀬川と市民活動の場を連結する貴重な平坦面です。自然や歴史を堪能する中心地、市街地や周辺施設へのアクセス拠点であり、後世に伝えるべき特色ある景観の要素として、また多様な活動の場として保全整備します。



【今後の進め方】
これらの方針を基に、発掘調査結果と合わせて個別の施設計画について妥当性を検討していきます。

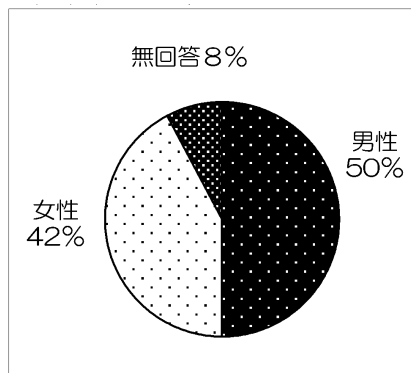
←→ 箇所の断面図
広瀬川により形成された河岸段丘で、急な崖面と平地で構成されています。この崖面は仙台にとって重要な景観であり青葉山のシンボルと言えます。中心市街地方向から、緑の美しい特徴ある景観壁を見ることが出来ます。



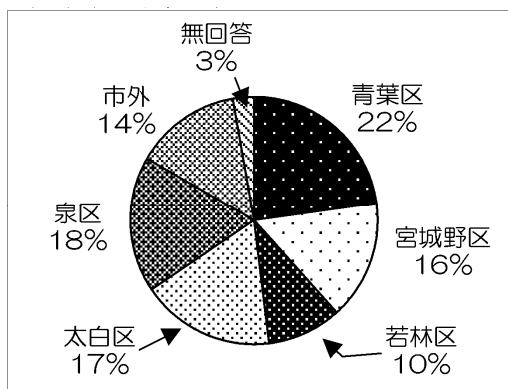
(回答者の構成比)

項目	回答数
市政モニター（郵送）	98
市政モニター（ネット）	94
一般回答	430
計	622

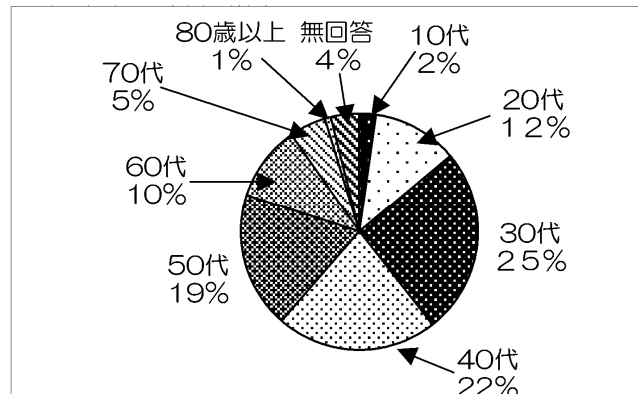
(回答者の性別)



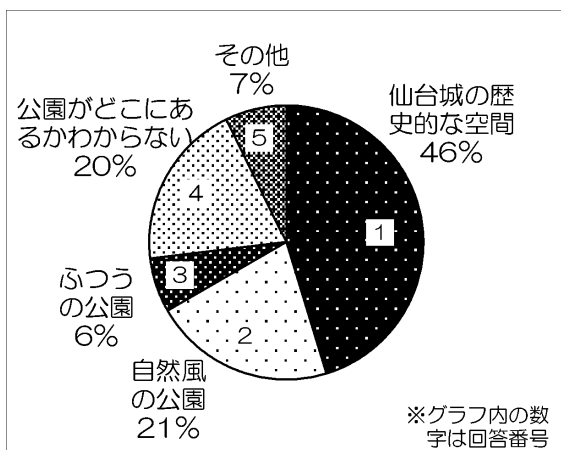
(回答者の居住地)



(回答者の年齢構成)



質問 1-1) 青葉山公園のイメージについて



【主な意見】

主な回答 1 の理由

- ・伊達政宗の居城があるイメージだから。
- ・お城があると思っていた。

主な回答 2 の理由

- ・昔の面影を残す心休まる場所。
- ・自然のままといえる公園。

主な回答の 3 理由

(なし)

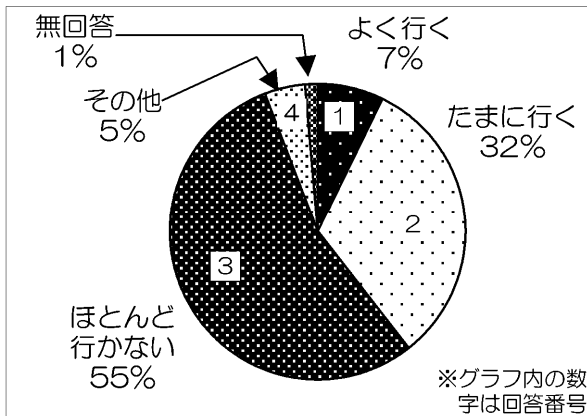
主な回答 4 の理由

- ・政宗騎馬像などは知っているが公園は分らなかった。
- ・広すぎて範囲が分らない。

主な回答 5 の理由

- ・仙台を紹介するのに絶好の場所。
- ・広いわりには目玉が無く、交通も不便。

質問 1 - 2) 青葉山公園の利用について



【主な意見】

主な回答 1 の理由

- ・歴史が好きなので石垣などを見に行く。
- ・博物館などをよく利用する。

主な回答 2 の理由

- ・県外からの来客を連れて行く。
- ・散歩や風景を見に行く。

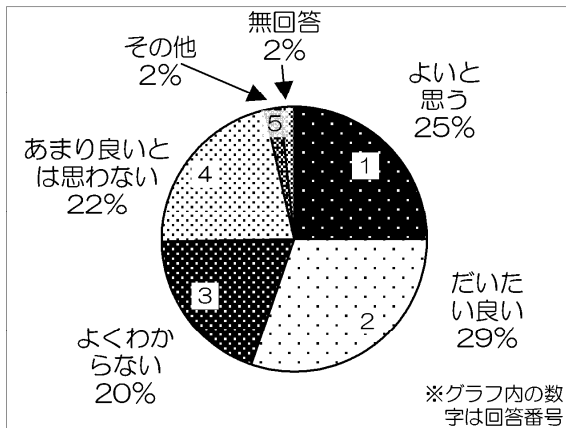
主な回答の 3 理由

- ・石垣しかなく、見るものが無い。
- ・交通アクセスが悪く、渋滞もある。

主な回答 4 の理由

- ・お城ならまだしも跡地はどんなものかという印象。
- ・あまり魅力を感じなかったので行った事が無い。

質問 2 - 1) 「公園のつくり方 5 つの方針」について



【主な意見】

主な回答 1 の理由

- ・自然と歴史を大切にされた方針となっている。
- ・杜の都のイメージの公園づくりの線に沿っていると思う。

主な回答 2 の理由

- ・自然を生かすつつシンボリックな公園整備が良い。
- ・時代に沿って人々に愛され利用される公園になると思う。

主な回答の 3 理由

- ・具体的にどのような事を目指すのかが、分りづらい。
- ・イメージは良いが、内容が見えない。

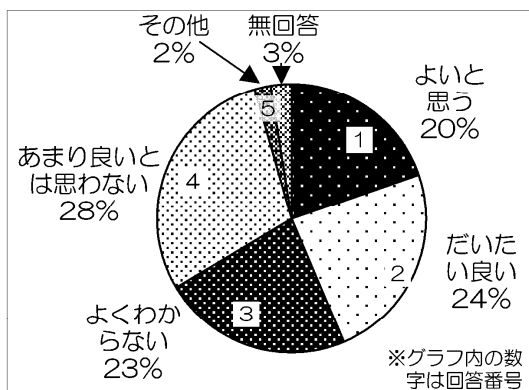
主な回答 4 の理由

- ・具体的でなく分りづらい。
- ・方針は良いが何処に何処から何をするのか分らない。

主な回答 5 の理由

- ・「歴史」も良いが、「仙台の今」も紹介できる公園が良い。

質問 2 - 2) 「公園の整備方針図」について



【主な意見】

主な回答 1 の理由

- ・東北の玄関口の仙台なら、これ位の公園はあっても当然。
- ・品格ある仙台を PR できる公園整備だと思う。

主な回答 2 の理由

- ・各エリアで方針が具体的に打ち出されており良いと思う。
- ・現況を活かした整備をするということで良いと思う。

主な回答の 3 理由

- ・限られた資料にまとめられ、具体的な事が見えない。
- ・方針図は理解できるが詳細図が欲しい。

主な回答 4 の理由

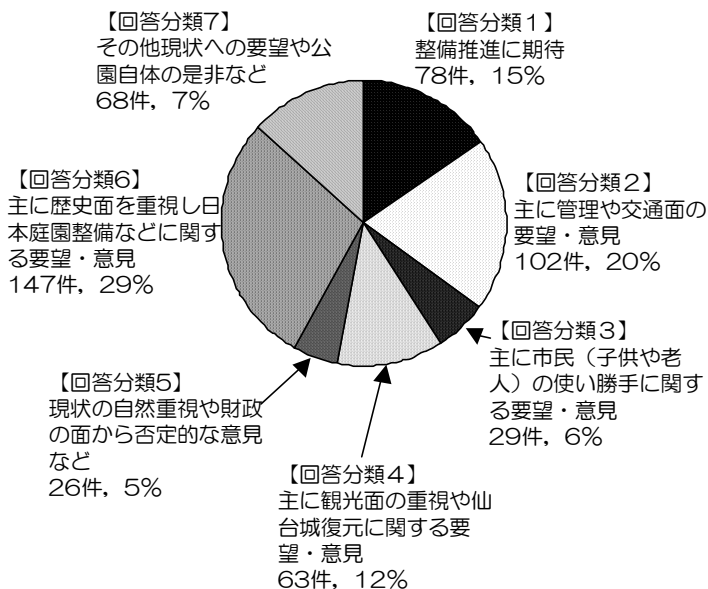
- ・伊達文化を受け継いだ雰囲気（茶室、日本庭園）が欲しい。
- ・市民及び来仙者の集客力ある整備と運営努力をするべき。

主な回答 5 の理由

- ・芝生だけではつまらないので、四季の花が見られる様に。

質問3 自由意見について

- ・自由意見は513件（全体の82%）の回答があった。
- ・意見の内容に応じ、7種に分類し、それぞれの件数や割合、代表的な意見を整理した。



No.	主な意見の内容	代表的な意見
1	整備推進に期待	<p>地元の人、観光客の人もたくさん訪れる公園になると思いますので、自然と杜の都仙台を象徴するような、素晴らしい公園に是非して欲しいと思います。</p> <p>10年以上しばらく、この公園付近に行った事がありません。この計画を知り、是非出かけてみようと思いました。すばらしい公園を期待します。</p>
2	主に管理や交通面などにおける要望・意見	<p>たしかに地下鉄は通るのでしょうが、地下鉄駅から竜ノ口の方まではかなり遠いです。歩けないです(特に子供連れでは)。最小限の駐車場では心配です。せめて地下鉄の駅近くに駐車場をつくり、シャトルバス等、通してほしいです。</p> <p>すべての公園にあてはまるのですが、私達が仙台の市民として誇れる様、その場の清掃・管理に十分に配慮した公園の運営を考えてほしいと思います。</p>
3	主に市民（子供や老人）の使い勝手に関する要望・意見	<p>子供から大人まで、また、障害者にも幅広く利用できるような公園作りを目指して欲しいです。新しい仙台の観光ポイントにもなれるよう期待しています。</p> <p>全体的に出来る限り自然を残し、年齢や身体的障害にとらわれず、みんなが心休められる憩いの場所になる様に頑張ってください。</p>
4	主に観光面の重視や仙台城復元に関する要望・意見	<p>伊達文化を過去の遺産だけに止どめず、歴史経緯で生まれている文化も大切な市民財産として、継承していくための機能が不可欠です。そのためにも、すずめ踊りや、七夕飾りなどの歴史の歩みの中で継承されてきた文化拠点施設を形成していくべきです。</p> <p>仙台市百年の大計として、仙台城の復元を考え、それを見据えて、手もどりのないようにして欲しい。金沢市の城復元におとらない長期計画を是非検討されたい。</p>

5	現状の自然重視や財政の面から否定的な意見など	<p>自然にあふれた公園を目指しているようですが、整備することにより、逆に自然が破壊されそう。人工的な自然を作ろうとしているように思える。仙台には青葉山をわざわざ整備しなくても、自然にめぐまれた素晴らしい公園はたくさんある。整備のお金ももったいない。</p> <p>今の自然で手付かずの公園のままの方が良いと思う。無理に自然を破壊してまで造る必要があるのかと思う。</p>
6	主に歴史面を重視し日本庭園整備などに関する要望・意見	<p>仙台には日本の良き庭園が無いと思う。他県に行くとき必ずといって何箇所かあるのに、仙台に無いのがさびしい。茶室なんかもあっていいのでは無いかと思う。和と洋をうまく合わせて作って欲しいと思う。</p> <p>東北の雄としての仙台に、国際的な表現として、是非とも「日本庭園」が必要と考えます。伊達文化を引き継ぐ意味からも、日本に誇れる公園を造ってほしい。</p>
7	その他、現状への要望や公園自体の是非など	<p>⑧の場所に世界に誇れる高齢者の施設を。街の中心に福祉の施設。人間が住んでいないと広場もゴミ捨て場になる。</p> <p>学生時代によく学校から植物園や博物館に行く通りに広瀬川で、生物や地学の勉強をした頃を懐かしく思い出します。心のふるさとが青葉山公園の一带です。時代とともに整備され少しずつ変わってゆきますが、昔の姿を失うことなくできればと思うのです。</p>

3 青葉山公園の変遷

- ・ M 7(1874) この頃仙台城本丸の建造物群取り壊し
- ・ S10(1935) 伊達政宗騎馬像建立 (初代：戦時中の金属回収で供出)
- ・ S20(1945) 仙台空襲により国宝の大手門や脇櫓等焼失
- ・ S21(1946) 「仙台総合運動場」として都市計画決定 (戦災復興院告示 第 244 号)
計画面積：約 22.5ha
- ・ S28(1953) 都市公園として開園
- ・ S29(1954) 本丸跡開園
- ・ S30(1955) 「仙台総合運動場」を「青葉山公園」に名称変更 (建設省告示第 1293 号)
- ・ S31(1956) 三の丸跡開園
- ・ S32(1957) 青葉山公園庭球場開設
- ・ S36(1961) 仙台市博物館 (旧館) 開館
- ・ S39(1964) 伊達政宗騎馬像再建 (二代目：初代の原型を元に再鋳造)
- ・ S39(1964) 宮城県スポーツセンター開館 (H18 廃止)
- ・ S42(1967) 大手門脇櫓再建
- ・ S52(1977) 中門跡北石垣修復 (高さ 2.9m, 長さ 20m, 石材 440 石)
- ・ S53(1978). 6. 12 宮城県沖地震：17:14 頃 マグニチュード 7.4 仙台市震度 5
- ・ S61(1986). 3 現仙台市博物館開館
- ・ H 3(1991). 9 仙台国際センター開館
- ・ H 8(1996). 11 青葉山公園基本計画策定
- ・ H 9(1997). 7 青葉山公園整備事業 事業計画認可取得 (宮城県告示 第 842 号)
事業面積：約 30.4ha, 事業期間：平成 19 年 3 月
- ・ H10(1998). 3 本丸北壁石垣修復着工 (高さ 5~18m, 長さ 190m, 石材 10,332 石)
- ・ H10(1998). 5 伊達政宗騎馬像移設 (二代目を南側に約 20m 移動)
- ・ H11(1999). 11 残月亭の仙台市博物館敷地移築 (石巻市の姉齒家より寄贈)
- ・ H15(2003). 8 国史跡指定 (仙台城跡) 市道追廻天主台線・追廻竜の口沢線の西側一帯
指定面積：約 66ha
- ・ H16(2004). 3 本丸北壁石垣修復完成
- ・ H16(2004). 6 青葉山公園整備基本計画検討委員会設置 (H17.8 まで 10 回開催)
- ・ H17(2005). 8 地下鉄東西線都市計画決定に伴う公園区域変更 (仙台市告示 第 966 号)
計画面積：約 50.3ha
- ・ H17(2005). 8 青葉山公園整備基本計画検討委員会の答申
- ・ H17(2005). 11 中門跡南石垣修復 (高さ 0.7~3.6m, 長さ 50m, 石材 538 石)
- ・ H17(2005). 11 清水門跡石垣修復 (高さ 1.6~3.5m, 長さ 24m, 石材 221 石)
- ・ H18(2006). 3 仙台城見聞館開館
- ・ H19(2007). 3 事業計画変更認可取得 (宮城県告示 第 314 号)
史跡指定地内の施設配置計画変更, 事業期間：平成 29 年 3 月に延長
- ・ H23(2011). 3 事業計画変更認可取得 (宮城県告示 第 194 号)
主に追廻地区の施設配置計画変更
- ・ H23(2011). 3. 11 東北地方太平洋沖地震—東日本大震災— (青葉区震度 6 弱)
- ・ H23(2101). 4. 7 東日本大震災最大余震 (青葉区震度 6 弱)
- ・ H24(2012). 3 事業計画変更認可取得 (宮城県告示 第 293 号)
認可区域の拡大 (国際センター地区・二の丸跡) 事業面積：約 42.1ha
- ・ H25(2013). 3 事業計画変更認可取得 (宮城県告示 第 224 号)